



2008年7月22日

各位

上場会社名 中外製薬株式会社
 コード番号 4519 (東証 第一部)
 本社所在地 東京都中央区日本橋室町2-1-1
 代表者 代表取締役社長 永山 治
 問い合わせ先 責任者役職名 財務経理部長
 氏 名 板垣 利明
 電話番号 03(3281)6611

平成20年12月期中間決算速報のお知らせ

当社の親会社ロシュ・ファームホールディング・ビー・ヴィを含むロシュグループは、平成20年7月21日(スイス時間)に国際財務報告基準に基づく平成20年12月期の中間決算発表を行い、その中で当社中間決算情報の一部が開示されました。当社といたしましては、株主をはじめ投資家の皆様に対して適時・適切な情報開示を積極的に行う一環として、親会社の発表後できる限り速やかに、当社平成20年12月期(平成20年1月1日～平成20年12月31日)の中間決算速報を下記の通り発表することにいたしました。

なお、中間決算発表は平成20年7月31日を予定しております。

記

1. 平成20年6月中間期決算速報(平成20年1月1日～平成20年6月30日)

【連結】

(単位：億円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成20年6月中間期 (A)	1,459	231	243	189
平成19年6月中間期 (B)	1,709	358	368	211
増減額 (A-B)	△250	△127	△125	△22
増減率 (%)	△14.6	△35.5	△34.0	△10.4

【個別】

(単位：億円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成20年6月中間期 (A)	1,383	167	176	150
平成19年6月中間期 (B)	1,632	305	321	196
増減額 (A-B)	△249	△138	△145	△46
増減率 (%)	△15.3	△45.2	△45.2	△23.5

注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。なお、%は億円単位で表示された数字で計算しております。

①事業活動の概況

当中間連結会計期間の国内医薬品業界は、薬価基準の引き下げ実施、後発品の普及促進など、医療費抑制策の継続基調は変わらず、引き続き厳しい経営環境下に推移いたしました。

このような状況の中で、当社は、革新的新薬の継続的な創出・獲得を目指し積極的に研究開発活動に取り組むとともに、倫理観と科学性に基づく医薬品の適正使用の推進など顧客から信頼される学術宣伝活動に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、1,459億円（前年同期比14.6%減）と前年同期を大幅に下回りました。減少要因といたしましては、抗インフルエンザウイルス剤「タミフル」の売上高減少、昨年末のサノフィ・アベンティス株式会社との販売提携解消が挙げられますが、これらの特殊要因を除外した売上高は前年同期を上回っております。他の主な減少要因といたしましては、遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤「エポジン」の仕切価格変更、マイルストーン収入を中心とした特許権等収入の減少などが挙げられます。一方で、当社が中期的なセールスドライバーと考えております製品群、昨年12月より販売を開始した抗悪性腫瘍剤／上皮増殖因子受容体(EGFR)チロシンキナーゼ阻害剤「タルセバ」、昨年6月より販売を開始した抗悪性腫瘍剤／抗VEGF ヒト化モノクローナル抗体「アバスチン」につきましては好調に推移しており、抗ウイルス剤「コペガス」及びその併用療法剤であるペグインターフェロン- α -2a製剤「ペガシス」、ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体「アクテムラ」、抗HER2ヒト化モノクローナル抗体 抗悪性腫瘍剤「ハーセプチン」、抗悪性腫瘍剤「ゼローダ」につきましても大幅に売上を伸ばいたしました。

海外売上高につきましては、マイルストーン収入を中心とした特許権等収入の減少により 157 億円（前年同期比 15.6%減）となりました。なお、海外売上高には「アクテムラ」の輸出売上も含まれております。

②損益の状況

利益面につきましても、売上高の減少により営業利益231億円（前年同期比35.5%減）、経常利益243億円（前年同期比34.0%減）となりました。中間純利益につきましては、「アクテムラ」に関わる共同開発費用の分担に関する、エフ・ホフマン・ラ・ロシュ・リミテッド [本社：スイス] との新たな合意により特別利益63億円を計上したことなどにより、189億円（前年同期比10.4%減）となりました。

2. 売上高明細表（連結）

（単位：億円）注）1

品名	平成19年6月中間期	平成20年6月中間期
エボジン	282	217
ノイトロジン	187	187
ハーセプチン	79	98
リツキサシ	85	95
シグマート	86	85
エビスタ	72	75
アバスタシ	3	71
アルファロール	68	67
スベニール	50	56
カイトリル	63	54
オキサロール	39	47
ペガシス	24	41
ロセフィン	27	28
レナジェル	26	28
ゼローダ	13	20
タルセバ	—	20
セルセプト	16	19
コペガス	6	18
タミフル	238	16
アクテムラ	2	9
フェマーラ	4	7
その他 注)2、3	339	201
合計	1,709	1,459

注) 1 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

注) 2 平成19年6月中間期の「その他」には平成19年12月末をもって販売提携を解消したサノフィ・アベテイス株式会社からの仕入品の売上高59億円を含んでおります。

注) 3 「その他」には特許権等収入を含んでおります。（平成19年6月中間期75億円、平成20年6月中間期10億円）

以 上